

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 墓地管理システム導入事業
-------------------	---------------------------

区分	番号	名 称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出
小分類	5	葬斎場・墓地の整備
主要な施策	2	墓地の整備
事務事業番号	002	事務事業コード 22152002 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	墓地管理経費
------	------	------------	--------

部 名	市民生活部	グループ名	市民サービスG
-----	-------	-------	---------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 墓地使用者
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 墓地及び墓地使用者、埋葬者等をシステムで管理するために専用の端末を導入した。  ・墓地管理システム 一式(1台)
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 墓地使用者や埋葬者等の情報をシステムで管理することで事務の簡素化を図るとともに、検索時間の短縮により来庁時の窓口対応がスムーズに対応できる。 ・墓地使用者及び埋葬者等の検索時間の短縮 ・墓地区画図面の検索時間の短縮 ・墓地使用者及び埋葬者等の情報登録時間の短縮 ・墓地使用許可証等の作成時間の短縮
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 墓地、埋葬等に関する法律、墓地使用条例、墓地使用条例施行規則

**指標の推移**

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	データ移行進捗率	%	目標値	100				
			実績値	100				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	2,368					0
合 計				2,368	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	331	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		331	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である  妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？  市内10箇所にある墓地は、すべて市で管理し ていることから、管理システムを導入し、今後 も市が主体として実施していくことは妥当であ る。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている  どちらかといえばあ がっている  成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？  管理システムを導入することで、事務の簡素化 及び窓口等の対応が迅速化できることから成果 があがっていると考えられる。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる  少し向上させるこ とができる  向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？  事務の簡素化及び窓口等の対応が迅速化するこ とにより市民サービスの向上となる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる  削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？  管理システムを導入することで、事務の簡素化 が図られ、所要時間の縮減となり削減すること ができる。

担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	すべてのデータ移行等が完了し、平成21年4月28日付けで墓地管理システムを導入した。
----	----------------------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力的に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）